

公表：令和 4年 3月25日

事業所名 障害児通所支援事業所くるり

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・障がいの特性や人数によって活動室を選択しています。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○				・指定基準は満たしています。更に職員の専門性を高めます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・重症心身障がい児対応の施設として配慮しています。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○			・改善に至っていないところは、意見交換を密に行い更に業務改善を進めます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・日頃から保護者様とのコミュニケーションを大切にしています。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・法人ホームページで公表しています。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		・第三者評価の実施については未定です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・コロナ禍のためオンライン研修を推進しています。	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		・一部、遠城寺式発達検査を試行しています。	重心児以外の方のアセスメントツールについて検討します。

適切な支援の提供	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		・学校休業日は特性や年齢に応じてグループ分けして活動しています。	・活動のやり方を一人ひとりの課題に合うように準備していきます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				・支援計画と実際の活動が常にリンクするよう職員間で深めていきます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・月末には総括を記入して検証を行っています。	支援の改善に至っていない部分は、更に研究していきます。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○				・新型コロナの状況次第ですが地域交流の機会の提供にも取り組みます。
関係機	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			・医療的ケアの指示書や実施状況報告書で連絡をとっています。	

関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・就学前から継続して利用されている利用者様については情報共有等はできています。		
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			・該当する利用者様が おられる場合は、情報 提供していきます。	
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				・実際に事業所での支援の場面を見てもらい助言をもらっています。	
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○			・新型コロナの状況次第ですが、同じ敷地内の保育所との交流を計画していきます。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				・子ども部会と重点プロジェクトに参加しています。	
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○					
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか				○		・ペアレントトレーニング等の支援ができるよう研鑽していきます。
保 護 者 へ の 説 明	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○					
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○					
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				○		・新型コロナの収束の状況をみながら交流の機会を設けたいと思います。
	㉚	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				・玄関に相談箱を設置しています。	
	㉛	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○					・SNS等も活用し活動の様子をお伝えします。

責 任 等	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			・就業規則に定め 十分注意をしてい ます。	
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	○			・利用者様に合わ せて絵カードや写 真等を利用した支 援を取り入れてい ます。	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っているか			○		・新型コロナの収束の 状況をみながら地域 の方との交流を検討して いきます。
非 常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者 に周知しているか	○			・マニュアルを策 定し訓練も実施 し、通信や面談時 にお知らせしてい ます。	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出 その他必要な訓練を行っているか	○			・年間計画を作成 し、関係機関と連 携して毎月行って います。	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしているか	○			・毎月、虐待防止 チェックリストを 実施するとともに 法人や事業所で研 修を行っていま す。	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行う かについて、組織的に決定し、子どもや保護 者に事前に十分に説明し了解を得た上で、 放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・該当する事例は ありません。事前 に「切迫性・非代 替性・一時性」の 3つの要件を満た すことを協議し、 十分説明し同意書 をいただくことに しています。	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師 の指示書に基づく対応がされているか	○			・アレルギーだけ でなく薬と食品の 相互作用を防ぐ対 応もしています。	
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか	○			・職員朝会で毎日 ヒヤリハットとニ コニコホットの報 告をしています。		